

定例記者発表次第

日時／令和2年1月20日（月）

10時30分～

会場／矢板市役所 第一委員会室

1 開会

2 記者発表案件

- (1) (公財) 矢板市育英会奨学金給付事業の創設及び、奨学生の募集について
(教育総務課)
- (2) 矢板市民体育祭の休止について (スポーツ推進班)

3 資料提供

- (1) 道の駅やいた 2月のイベントについて (農林課)
- (2) いちご贈呈式の開催について (教育総務課)
- (3) 第35回やいたみんなのつどいの開催について (生涯学習課)
- (4) 寄付について (生涯学習課)
- (5) 片岡地区コミュニティ新春講演会の開催について (片岡公民館)

4 質疑応答

5 その他

6 閉会



予算会見予定 2月17日（月）10時00分～ 第一委員会室

記者発表予定 2月17日（月）予算会見終了後 第一委員会室

記者発表資料

令和2年 1月20日 (月) **発表** 提供

件 名	(公財) 矢板市育英会奨学金給付事業の創設及び、奨学生の募集について		
<p>(説明文)</p> <p>公益財団法人矢板市育英会は、矢板市に住所を有する者が保護する学生・生徒で、高等学校、高等専門学校又は大学等に在学し、健全な心を有し、学業が優れながら経済的理由により修学困難な者に対する育英奨学事業を行っている。</p> <p>令和2年度より、学資の貸与事業に加え、奨学金返還義務の無い学資の給付事業を開始するため、下記により奨学生の募集を行います。</p> <p>1 対象者</p> <p>＜貸与事業＞ 高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学及び大学院に在学する学生・生徒及び進学希望者</p> <p>＜給付事業＞ 高等専門学校、専修学校、短期大学、大学及び大学院に在学する学生・生徒及び進学希望者</p> <p>2 内容</p> <p>＜貸与金額＞ 高等学校、高等専門学校3学年まで 月額15,000円 専修学校、高等専門学校4、5学年まで 月額30,000円 短期大学、大学及び大学院 月額30,000円</p> <p>＜給付金額＞ 一時金として 200,000円 ※貸与事業との併用も可</p> <p>3 募集人数</p> <p>＜貸与奨学生＞ 若干名 ＜給付奨学生＞ 5名</p> <p>4 募集期間 令和2年2月3日(月)から令和2年3月13日(金)まで</p> <p>5 選考方法 志願者からの願書、所得証明書等、現在在学している学校長からの推薦調書を基に選考し決定する。</p> <p>6 申込・問合せ先 矢板市教育総務課内 公益財団法人矢板市育英会 事務局</p>			
担当課・担当名	教育総務課 学校教育担当		
担当者名	前野 秀明		
電話番号	0287-43-6217	内線電話番号	463

令和2年度公益財団法人矢板市育英会奨学金 貸与奨学生（採用候補者）募集要項

1 趣 旨

この奨学金貸与事業は、健全な心を有し、学業に優れながら経済的理由により修学困難な人に学資を貸与し、将来、社会に貢献し得る有用な人材を育成することを目的とするものです。

2 出願資格

矢板市に住所を有する人の子弟及びこれに準ずる人であって、次の諸条件を備えるとともに、奨学金があれば高等学校、高等専門学校、専修学校（一般課程を除く）、短期大学、大学及び大学院課程の修業を全うし得る見込みがある者。

- (1) 品行が正しく、学業が優れた者。（成績評定5を満点としたとき3.0以上）
- (2) 経済的理由により、修学が困難と認められる者。
- (3) 学校教育法に規定する、高等学校、高等専門学校、専修学校（一般課程を除く）、短期大学、大学及び大学院に在学する人及びこれらの学校に進学する者。
- (4) 本会以外の機関（国縣市町、民間団体等）の奨学金等の給付又は貸与を受けない者。ただし、交通遺児育英奨学金については、重複して貸与を受けることが可能です。

3 貸与額

- | | |
|--|-------------|
| (1) 高等学校に在学する奨学生に貸与する奨学金 | 月額 15,000 円 |
| (2) 高等専門学校第1学年から第3学年及び専修学校（高等課程）に在学する奨学生に貸与する奨学金 | 月額 15,000 円 |
| (3) 高等専門学校第4学年・第5学年及び専修学校（専門課程）、短期大学に在学する奨学生に貸与する奨学金 | 月額 30,000 円 |
| (4) 大学及び大学院に在学する奨学生に貸与する奨学金 | 月額 30,000 円 |

4 採用予定人員

- | | |
|---|-----|
| (1) 高等学校及び高等専門学校第1学年から第3学年、専修学校（高等課程）に在学する奨学生 | 若干名 |
| (2) 高等専門学校第4学年・第5学年、専修学校（専門課程）、短期大学、大学及び大学院に在学する奨学生 | 若干名 |

5 出願手続

- (1) 奨学生を志願する人は、連帯保証人2名（2名のうち1名については、本人が未成年の場合はその保護者、成年の場合は父母兄弟又はこれに準ずる人）と連署した奨学生願書、所得証明書（平成30年中の所得がわかるもの。住民税決定証明書等でも可。）を添えて、現在の在学学校長を経由して提出してください。

なお、現在、大学等に在学している人は、奨学生願書、所得証明書（平成30年中の所得がわかるもの。住民税決定証明書等でも可。）、在学証明書を添えて、育英会事務局に提出してください。

注) 所得証明書は、次のように添付してください。

ア 両親がいる世帯の場合 → 父と母2人の所得がわかるもの。

イ 父母に代わる人が生計を支えている世帯の場合 → その人の所得がわかるもの。

ウ 父子又は母子世帯の場合 → 父又は母の所得がわかるもの。

- (2) 志願者の在学学校長は、奨学生推薦調書を矢板市教育委員会事務局教育部教育総務課内「矢板市育英会」に提出してください。

6 貸与期間

奨学金は奨学生に採用した月から、奨学生の在学する学校の正規の修了月までの期間貸与します。

7 返還

(1) 返還期間 卒業後1ヶ年の据置期間後、貸与した期間の3倍の期間内

(2) 返還方法 年賦又は半年賦による均等払（奨学金は無利子とする。）

8 出願期間

令和2年2月3日（月）から令和2年3月13日（金）まで

9 奨学生の採用

矢板市育英会奨学生選考委員会において、応募者の人物並びに学業成績、家計等について審査を行い、適格度の高い順に選考のうえ、当育英会会長が奨学生を決定し、本人に通知します。採用にならなかった場合にも、その結果を通知します。

10 提出及び問い合わせ

〒329-2165

栃木県矢板市矢板106番地2

公益財団法人矢板市育英会事務局

(矢板市教育委員会事務局教育部教育総務課内)

TEL (0287) 43-6217

FAX (0287) 43-4432

令和2年度公益財団法人矢板市育英会奨学金 給付奨学生（採用候補者）募集要項

1 趣 旨

この奨学金給付事業は、健全な心を有し、学業に優れながら経済的理由により修学困難な人に学資を給付し、将来、社会に貢献し得る有用な人材を育成することを目的とするものです。

2 出願資格

矢板市に住所を有する人の子弟及びこれに準ずる人であって、次の諸条件を備えるとともに、奨学金により高等専門学校、専修学校（専門課程）、短期大学、大学及び大学院課程の修業を全うし得る見込みがある者。

- (1) 品行が正しく、学業が優れた者。（成績評定5を満点としたとき4.0以上）
- (2) 経済的理由により、修学が困難と認められる者。
- (3) 学校教育法に規定する、高等専門学校、専修学校（専門課程）、短期大学、大学及び大学院に在学する人及びこれらの学校に進学する者。
- (4) 本会以外の機関（国県市町、民間団体等）の奨学金等の給付を受けない者。
貸与型奨学金との併用は可とする。

3 給付額

高等専門学校第4学年・第5学年、専修学校（専門課程）、
短期大学、大学及び大学院に在学する奨学生に給付する 一時金として200,000円
奨学金

4 採用予定人員

高等専門学校第4学年・第5学年、専修学校（専門課程）、
短期大学、大学及び大学院に在学する奨学生

5 名

5 出願手続

- (1) 奨学生を志願する人は、給付奨学生願書、世帯全員の住民税非課税証明書又は、所得証明書（平成30年中の所得がわかるもの。住民税決定証明書等でも可。）を添えて、現在の在学学校長を経由して提出してください。

なお、現在、大学等に在学している人は、給付奨学生願書、世帯全員の住民税非課税証明書又は、所得証明書（平成30年中の所得がわかるもの。住民税決定証明書等でも可。）、在学証明書を添えて、育英会事務局に提出してください。

注) 所得証明書は、次のように添付してください。

- ア 両親がいる世帯の場合 → 父と母2人の所得がわかるもの。
- イ 父母に代わる人が生計を支えている世帯の場合 → その人の所得がわかるもの。
- ウ 父子又は母子世帯の場合 → 父又は母の所得がわかるもの。

(2) 志願者の在学学校長は、給付奨学生推薦調書を矢板市教育委員会事務局教育部教育総務課内「矢板市育英会」に提出してください。

6 給付方法

奨学金は、給付奨学生に採用となる年度開始後3ヶ月以内に一括で交付します。

7 出願期間

令和2年2月3日（月）から令和2年3月13日（金）まで

8 奨学生の採用

矢板市育英会奨学生選考委員会において、応募者の人物並びに学業成績、家計等について審査を行い、適格度の高い順に選考のうえ、当育英会会長が給付奨学生を決定し、本人に通知します。採用にならなかった場合にも、その結果を通知します。

9 提出及び問い合わせ

〒329-2165

栃木県矢板市矢板106番地2

公益財団法人矢板市育英会事務局

（矢板市教育委員会事務局教育部教育総務課内）

TEL（0287）43-6217

FAX（0287）43-4432

記者発表資料

令和2年1月20日（月）発表・提供

件名	矢板市民体育祭の休止について		
矢板市民体育祭を休止するため、報告します。			
1 期間 令和2年度から4年度までの間（国体の準備から開催年度の間）			
2 理由 第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」開催に伴い、改修工事及び大会運営を行うことから、令和2年度から4年度まで会場である矢板運動公園陸上競技場が使用できない等の理由のため。			
3 休止期間中の対応 開催時期、規模、場所等の運営内容の変更を含めたあり方検討を行う。			
4 矢板市民体育祭概要 1958年（昭和33年）より夏季大会及び秋季大会を実施し、令和元年度で第59回を数える（第59回大会は雨天の為中止）。全行政区を16ブロックに分けたブロック対抗戦で夏季大会は野球やバレー等11競技を行い、秋季大会はレクリエーション競技メインの運動会形式で実施。平成28年度（第56回大会）をもって夏季大会が廃止となり、秋季大会のみとなる。平成30年度は10月7日に開催し、延べ2,528名が参加。			
※提供資料の有無：有（別添のとおり）・ <input type="checkbox"/> 無			
担当課・担当名	生涯学習課スポーツ推進班		
担当者名	小林		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	471

記者発表資料

令和2年1月20日(月)発表・提供

件名	道の駅やいた 2月のイベントについて		
1. HAPPY VALENTINE 「旬鮮やいた」店内にてスタッフに「ハッピーバレンタイン」と声をかけてくれた方にお菓子を差し上げます。 日時 令和2年2月14日(金)～16日(日) 8時30分～ ※お菓子が無くなり次第終了 場所 農産物直売所「旬鮮やいた」内			
2. 鮎の塩焼き販売会 鮎の塩焼きを先着200名様に特別価格100円/匹(通常価格350円/匹)で販売します。 日時 令和2年2月23日(日) 8時30分～ ※定員に達し次第、通常価格にて販売 場所 道の駅やいた軒下			
2月休業日 農産物直売所「旬鮮やいた」… 休まず営業します。 農村レストラン「つつじ亭」… 2月19日(水) エコモデルハウス… 毎週水曜日 駐車場、トイレは24時間利用可			
担当課・グループ	農林課 整備振興担当		
担当者名	矢板 寿江		
電話番号	43-6210	内線電話番号	409

記者発表資料

令和2年1月20日（月）発表・提供

件名	いちご贈呈式の開催について		
(説明文)	<p>JAグループが学校給食にいちごを贈呈するにあたり、JA しおのやから市長へいちごの贈呈式を実施する。</p> <p>1 日時 令和2年1月28日（火） 午前9時30分から</p> <p>2 場所 市長公室</p> <p>3 主催 JA しおのや</p> <p>4 趣旨 JA しおのやから学校給食用として、いちごの無償提供を受ける。 その実施に先立ち、JA しおのやから市長に対し、贈呈式を実施する。</p> <p>5 出席者 市長、JA しおのや組合長</p> <p>6 備考 給食への提供予定日は、2月28日（金）で市立小中学校一斉。</p>		
担当課・グループ	教育総務課 学校教育担当		
担当者名	岡田 徹		
電話番号	0287-43-6217	内線電話番号	463

記者発表資料

令和2年1月20日（月）発表・提供

件名	第35回やいたみんなのつどいの開催について		
<p>自分らしくいきいきと暮らせる男女共同参画社会、男女がお互いに認め合い、分かち合い、補いあいながら生活する社会づくりの実現を目指し、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）を考えていただく機会として講演会を開催します。</p> <p>今回は、結婚を機に家庭に入り、現在は3児の父である中村シュフさんの主夫業をとおして自分らしくチャレンジすることをテーマに講演を行います。</p> <p>また、矢板市内の3高等学校の生徒からなる YAITA ALL DIRECTIONS の活動発表も行います。</p> <p>託児もありますので、お子さん連れでも安心して参加できます。</p>			
1 日時	令和2年2月9日（日） 13時～15時（開場12時30分）		
2 場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1（矢板市矢板106-2）		
3 主催	やいたみんなのつどい実行委員会（生涯学習課内）		
4 後援	矢板市 矢板市教育委員会 下野新聞社		
5 その他	入場無料（申込不要）		
6 託児	1月31日（金）までに生涯学習課へお申し込みください。		
7 内容	テーマ「自分らしくチャレンジ」 ～自分を見つめて、今を大切に～ (1)開会行事（式典） (2)男女共同参画啓発活動団体“グループあい”による啓発活動 (3)講演会 日本唯一の主夫芸人 中村シュフ (4)活動発表 YAITA ALL DIRECTIONS		
8 問い合わせ	市生涯学習課 TEL 0287-43-6218 FAX 0287-43-4436		
担当課・グループ	矢板市教育委員会生涯学習課まなび担当		
担当者名	高久聡子		
電話番号	0287-43 - 6218	内線電話番号	471

第35回

やいたみんなのつどい

日時 令和2年 **2月9日(日)**

午後1時～午後3時 *午後0時30分開場

会場 矢板市生涯学習館 研修室1(入場無料)

テーマ 自分らしくチャレンジ

～自分を見つめて、今を大切に～

すべての人が性別にとらわれず、自分らしくいきいきと暮らせる男女共同参画社会を実現するには、男女がお互いに認め合い、分かち合い、補いあいながら生活することが大切です。

結婚を機に家庭に入り、現在は3児のパパ。中村シュフさんの主夫業をとおして自分らしくチャレンジすることをテーマに講演会を開催します。

また、矢板市内の3高校の生徒からなる YAITA ALL DIRECTIONS の活動発表もあります。

ぜひ会場に足をお運びください。



中村シュフ

【内容】

式典

啓発活動 男女共同参画啓発活動団体“グループあい”

講演会 日本唯一の主夫芸人 中村シュフさん

活動発表 YAITA ALL DIRECTIONS

これまで、これからも
矢板にはずっと **Yaita** がある

託児もあります*

*1月31日(金)までにお申し込みください

後援/矢板市教育委員会・矢板市・下野新聞社

主催・問い合わせ/やいたみんなのつどい実行委員会(市生涯学習課内)

TEL0287-43-6218 FAX0287-43-4436

記者発表資料

令和2年1月20日（月）発表・提供

件名	寄付について		
(説明文)	<p>大田原信用金庫より、児童図書購入のための寄附申出があり、その贈呈式（目録の手渡し）を下記のとおり行います。</p> <p>1 贈呈式日時 令和2年2月14日（金）14：00～</p> <p>2 場所 市長公室</p> <p>3 出席者 寄付者 大田原信用金庫 理事長 駒場 善一 様 矢板支店長 沼宮内 剣一 様 矢板市 市長、生涯学習課長等</p> <p>4 寄付金額 200,000 円</p> <p>5 主旨及び経緯 社会貢献活動の一環として、子どもの幼いころからの人格形成の一助にと、児童図書の購入費用を毎年ご寄付いただいている。 平成20年の創立80周年を機に最初のご寄付をいただいて以来、今回で12回目となる。 平成29年度には、創立90周年を記念して多額のご寄付をいただいたことから、平成30年11月1日の市制60周年記念式典において、市政功労表彰を受賞した。 購入した児童図書は昨年度までに2,500冊を超え、市図書館に「だいしん文庫」としてコーナーに配架するほか、市内小中学校に「だいしんパック」として、1回に100冊程度巡回貸出している。</p>		
担当課・グループ	矢板市教育委員会 教育部生涯学習課まなび担当		
担当者名	高久聡子		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	471

記者発表資料

令和2年1月20日（月）発表・提供

件名	片岡地区コミュニティ新春講演会の開催について		
(説明文)	<p>片岡地区コミュニティ推進協議会主催による、第41回片岡地区コミュニティ新春講演会を開催します。</p> <p>『夢を持つこと、そしてそれを叶える力』人生に行き詰まっている子どもたち、親御さん、そのほか多くの人たちに少しでも届くものがあればと、自らのしくじりの半生を振り返りながら、家族とともに歩んできたこれまでを、笑いあり？感動あり？で明かすトークショーイベント。</p>		
1 日時	令和2年1月26日（日）午前10時から （9時30分開場）		
2 場所	片岡公民館 コミュニティホール		
3 内容	演題：「渡辺けあきのしくじり先生」 講師：渡辺 けあき氏 （やいた応援大使・プロボウラー・声優）		
4 費用	入場無料		
5 申込	不要		
6 問い合わせ	片岡公民館 月曜・祝日休館 ☎（48）0101		
※提供資料の有無：有（別添のとおり）・ <input type="checkbox"/> 無			
担当課・グループ	片岡公民館		
担当者名	塚原 明		
電話番号	0287（48）0101	内線電話番号	